



チャイルドラインは  
世界147か国で行われている  
子ども専用電話

子どもたちからの電話を受ける  
キャッチャー(受け手)  
になりたい方、

子どもたちの現状と  
関わりのスキルを  
学びたい方のための  
養成講座です

# 電話キャッチャーボランティア 養成講座 第22期

チャイルドライン「もしもしキモチ」

## 【こんな方におすすめ】

臨床心理士、子どもアドボケイト、  
公認心理師、ソーシャルワーカー、  
保育士、教員、などを目指す方。

相談業務、子どもに関する仕事、  
子育て支援、介護などの業務  
にあたっていて、  
更に学びを深めたい方。

企業のCSR・CSV、SDGsの取り組みや、  
社会貢献活動・社員教育研修として。

## 【お申込み】

専用申込フォームからお申込み  
ください。下記QRコード、HP  
をご利用いただけない場合は、

- ①お名前 ②お電話番号  
③Email アドレス

を記載したメールを、裏面の事  
務局までお送りください。

(件名:「キャッチャー養成講座  
申込み」)

メール添付にて申込み用紙をお  
送りします。

お申込みはこちらから



または

<https://forms.gle/f5VatFak4vADAR3c8>

## 【受講資格】

18歳以上で関心のある方なら  
どなたでも

## 【受講料】

下記A、B、Cからお選び下さい

### A：通し受講

電話の受け手を目指す方向け

1. 一般：15,000円
  2. 学生：10,000円
- ※定員 20名

### B：単発受講

関心ある講座を受講したい方向け

- 1講座につき 3,000円  
※◎は会場受講のみ

### C：コース受講 (録画視聴)

セットでお得

(録画公開期間 各1ヶ月)

1. 子どもの現状コース (①、⑤、⑦)  
：6,000円
2. カウンセリングコース (②、③、④)  
：6,000円

# 第22期(2022年度)電話キャッチャーボランティア養成講座スケジュール

2022.04.08更新

<受講形態について> A: 全講座通し受講 B: 単発受講 …… ⑧は対面(会場受講)、それ以外はオンライン受講(Zoom使用)  
ただし一部の講座はハイブリッド(対面+オンライン)になる可能性があります。  
C: コース受講(録画視聴) ……………後日、録画動画視聴によるオンライン受講(公開期間 各1ヶ月)

日時	講座 / 講師 / 内容
2022年 5月29日(日) 10:00 ~ 12:00	<p><b>① 子どもの生活・発達・教育を考える</b> 「子どもの現状 I」                      洲上 継雄 さん 元西南学院大学教授                      大人社会の変化はそのまま子どもたちの成長に大きく影響しています。「子どもの権利条約」や「児童福祉法」をベースに、長年蓄積されたデータから見てくるものと、わたしたちができることを一緒に考えていきましょう。</p>
13:00 ~ 15:00	<p><b>② 子どもの話に耳を傾けるって?</b> 「なぜチャイルドラインが必要か?」                      山田 眞理子 さん チャイルドライン「もしもしキモチ」代表理事                      チャイルドラインはお説教や意見の押し付けはしません。丁寧に聴き共感しどうしたいと思っているかを一緒に考えることで、子どもが力を取り戻し、自ら課題に向き合い乗り越えていけるようになることをサポートします。</p>
6月12日(日) 10:00 ~ 12:30	<p><b>③ 問題や悩みへの寄り添い方</b> 「カウンセリング概論」                      岡田 健一 さん 臨床心理士 NPO法人子どもアドボカシーセンター福岡トレーナー                      カウンセリングの基本は相手に寄り添う傾聴です。では相手が「寄り添ってもらえた」と感じる応答とはどういうものなのでしょう?様々な場面を想像しながら学んでいきましょう。</p>
13:30 ~ 16:00	<p><b>④ 困難事例への対応</b> 「カウンセリング応用」                      今泉 輝幸 さん 臨床心理士 認定PE Therapist                      カウンセリングの学びを深めるための講座です。困難を抱える子どもたちに対応し、寄り添うかを学びます。②「なぜチャイルドラインが必要か?」、③「カウンセリング概論」と併せて受講することをお勧めします。</p>
6月25日(土) 10:00 ~ 12:00	<p><b>⑤ 子どもとメディアを考える</b> 「子どもの現状 II」                      黒田 可奈子 さん NPO法人子どもとメディア事務局長                      ゲーム、スマホ、タブレットなど「メディア」接触の低年齢化、長時間化が問題となっている中、子どもたちの「世界」がどのように作られているのか、子どもたちの現状を理解し、大人としての関わり方を考えます。</p>
13:00 ~ 16:00	<p><b>⑥ 自分のキモチを表明できる環境づくり</b> 「子どもの権利とアドボカシー」                      重永 侑紀 さん 「にじいろCAP」「子どもNPOセンター福岡」代表理事                      世界中のすべての子どもに「安心」して「自信」をもって「自由」に生きる権利があります。子どもたち自身が自分、友達、みんなの権利を大切にできるよう、「子どもの権利」について学びましょう。</p>
7月10日(日) 13:00 ~ 16:10	<p><b>⑦ 発達障がいへの理解</b> 「子どもの現状 III」                      牛島 弘輔 さん スクールカウンセラー 入濱 直美 さん 臨床心理士                      発達障がいを持つ子どもたちは、多くの方にとっての「当たり前」が「当たり前」ではない世界を生きています。その子どもたちが生きている世界を想像し、生きやすくなる工夫を一緒に考えるための基礎知識を学びましょう。</p>
8月11日(木祝) 10:00 ~ 13:00 ※会場受講のみ	<p><b>⑧ 梓にはめず想像力をひろげていくには</b> 「コミュニケーションワークショップ」                      吉柳 佳代子 さん 表現教育家                      子どもたちのどんな言葉も受け止められるようになるには、梓にはめず想像力を広げていく力が必要です。自分のこだわりを知り、自分を認め・相手を認めるという楽しいワークショップで体感します。                      会場：福岡市NPOボランティアセンターあすみん (福岡市中央区今泉 1-19-22 4階)</p>
9月11日(日) 時間未定	<p><b>⑨ 思春期の性</b> 男の子の性 / 女の子の性 / 生命が生まれるということ                      武井 実根雄さん 原三信病院泌尿器科 荘田 朋子さん そうだレディスクリニック 江頭 久美さん 思春期保健相談士                      近年ではインターネットの至んだ情報を安易に信じてしまい、自分も周りも傷つくことになる子どもたちが多くなります。「性」を大切にすることは「生(いのち)」を大切にすることと同じです。</p>

<キャッチャーボランティア認定について> 希望者のうち、出席回数等の条件をクリアし、ボランティア登録を希望する方は、9月23日(金祝)に飯塚市で実施するロールプレイ研修にご参加いただきます(無料)。ロールプレイ研修を含めた研修全体で適性があると認められた方を認定します。

<ご注意> 右上の更新日をご確認ください。都合により日程・会場が変更となる場合があります。最新情報は随時ホームページでお知らせいたします。

主催：認定特定非営利活動法人 **チャイルドライン「もしもしキモチ」**

事務局 Tel / Fax : 092-734-1540 E-mail : [kimochi2@coral.ocn.ne.jp](mailto:kimochi2@coral.ocn.ne.jp)  
〒810-0023 福岡県福岡市中央区警固 1-13-15 404

HP : <https://moshi2.jp/>  
検索

